

〈現代作家アーカイブ〉by 飯田橋文学会  
文学インタビュー第1回

# 高橋源一郎

(作家・明治学院大学教授)

【聞き手】武田将明  
(東京大学准教授)

公開収録一般参加者募集のお知らせ

2015年2月18日 水

東京大学本郷キャンパス  
情報学環福武ホールB2F  
ラーニングシアターにて

(17時30分開場) 18:00-20:30

先着順・事前申し込み制・入場無料  
定員50名

対象: 学生・教職員・一般の方  
※学生の皆さんの参加を歓迎いたします

※本イベントは、現代作家アーカイブ構築のためのインタビュー収録を公開で行うものです。当日の様子は撮影され、映像はインターネット等で公開される予定です。映像に関する権利はすべて飯田橋文学会に帰属し、個人の映像の削除等のご依頼にはお答えできません。また、当日の質疑応答の時間は限られているため、質問の数を制限させていただく可能性がございます。以上ご了承のうえ、参加をお申し込みください。

申込ホームページ

<http://new.lib.u-tokyo.ac.jp/2449>



「さようなら、ギャングたち」  
(1981)

「日本文学盛衰史」  
(2001)

「さよならクリストファー・ロビン」  
(2012)



写真: 講談社

## 飯田橋文学会〈現代作家アーカイブ〉とは?

平野啓一郎(作家・飯田橋文学会)

本プロジェクトでは、現在活躍中の作家を毎回一人ゲストに招き、自らの代表作を三作選んでもらった上で、創作活動の全般について、インタビューを通じて語ってもらいます。

読者にとっては、その作家の何をまず読むべきか、また作品相互をどう関連づけるべきかを知る、格好のヒントとなるでしょう。

インタビューは、公開収録によって映像化され、原則的にすべて英訳字幕を付されて、ネット上に公開されます。

国内外の多くの文学ファンにとって、貴重なアーカイブとなることを期待しています。

お問合せ: [bungakutaiwa@utcp.c.u-tokyo.ac.jp](mailto:bungakutaiwa@utcp.c.u-tokyo.ac.jp)